

I 類

保健師論文問題

令和5年度施行 特別区職員 I類採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 論文の課題は2題あり、このうち1題を選択してください。
- 2 論文は解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 3 解答時間は1時間20分です。
- 4 字数は1,000字以上1,500字程度です。
- 5 問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- 6 問題は持ち帰ってください。

特別区人事委員会

論 文 課 題

2 題中 1 題を選択すること。

- 1 特別区では、これまで広域自治体が中心になって担ってきた、児童相談所の設置が可能になり、設置する区が増加しています。

また、昨年 4 月には、児童虐待の防止対策の強化を図るため、児童の健康及び心身の発達に関する専門的な知識及び技術を必要とする指導をつかさどる所員として、児童相談所に保健師を配置することが義務付けられ、保健師に求められる役割は、ますます大きくなっています。

このような状況を踏まえ、全ての子どもが健全に育成されるために、特別区の保健師としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを論じなさい。

- 2 認知症は、誰もがなりうるものであり、家族や身近な人が認知症になることなどを含め、多くの人にとって身近なものとなっています。

今後、更なる高齢化の進展と認知症高齢者の増加が見込まれる中で、認知症の人や家族の視点を重視しながら、認知症の発症を遅らせるとともに、認知症があってもなくても共に生きることができる社会の実現をめざしていかなければなりません。

このような状況を踏まえ、認知症の予防と共生を推進していくために、特別区の保健師としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを論じなさい。

※選択した課題の番号を、解答用紙の
課題番号欄に、必ず記入すること。

